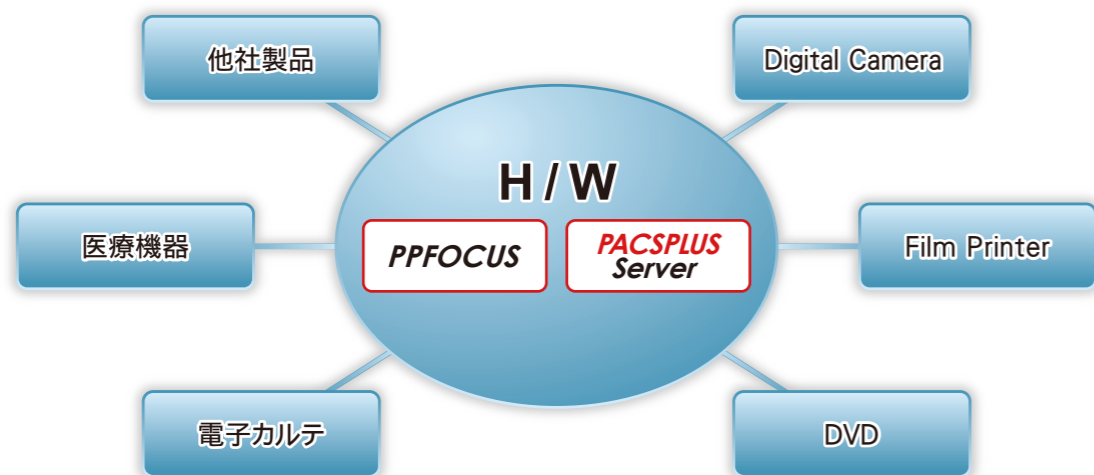


長年の実績とノウハウを積み重ねてきたPACSPLUSソリューション  
機能ごとにモジュール化されたプログラム構成による柔軟なシステム構築



#### PACSPLUS FOCUS最低動作環境

- ・CPU:Pentium IV 3GHz 以上
- ・メモリ:4GB 以上
- ・HDD:Client:500GB以上、MSDE:1TB 以上(SCSI 推奨)
- ・OS:Windows 7/10

#### PACSPLUS FOCUS推奨動作環境

- ・CPU:Core i5 3GHz 以上
- ・メモリ:8GB 以上
- ・HDD:Client:1TB 以上、MSDE:1TB 以上(SCSI 推奨)
- ・OS:Windows 10

PACSPLUSについてより詳しい情報は <http://hesel.jp/> をご覧下さい。

#### 開発元

株式会社 HeSeL (ヘッセル)  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 1-11-3 ディアレスト東京 8F  
TEL 03-3553-1201(代表) 03-3523-5390(サービス)  
FAX 03-3555-5122  
<http://hesel.jp/>

「PACSPLUS」は株式会社HeSeLの登録商標です。

#### お問い合わせ先



#### 安全に関する注意

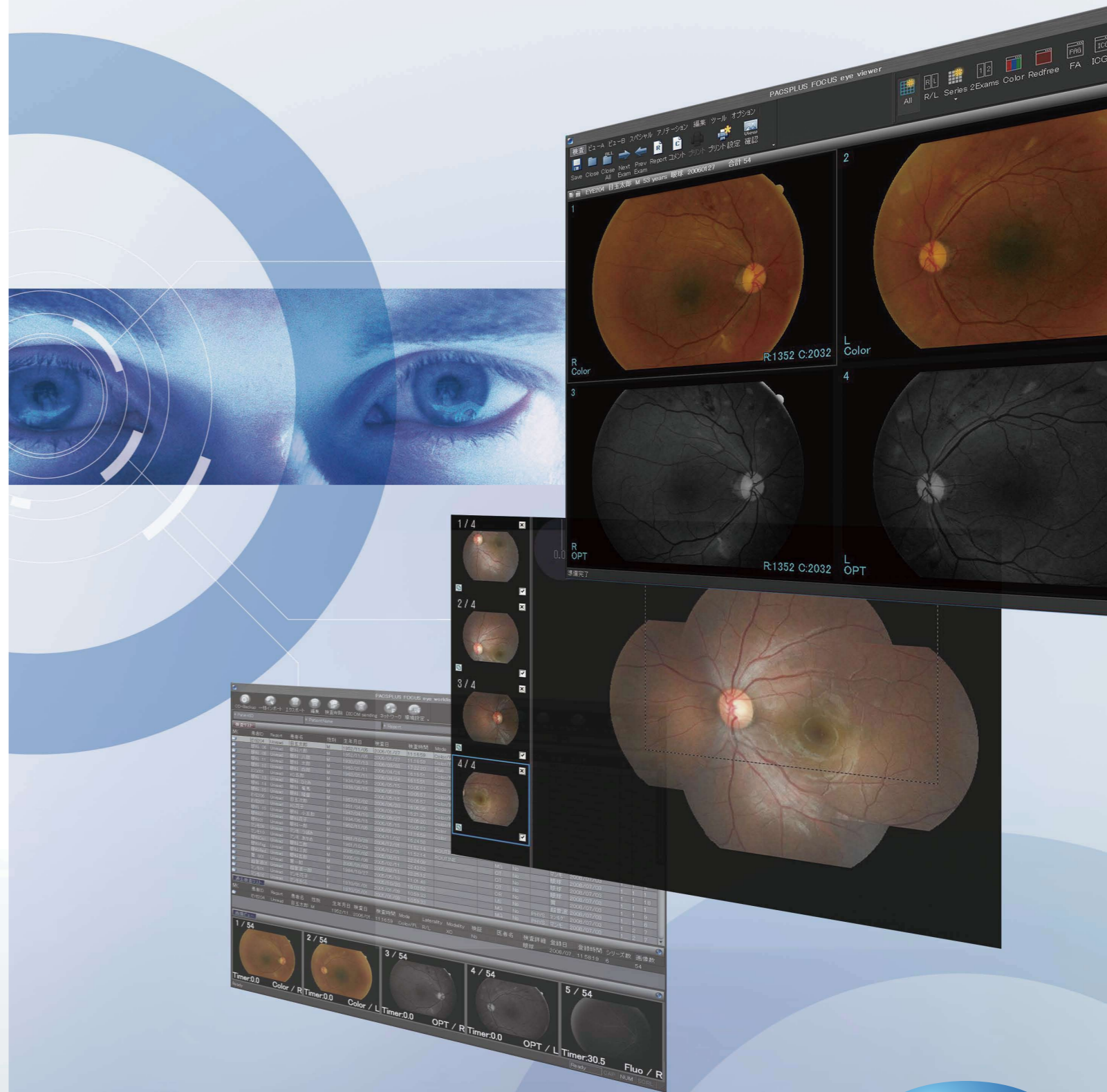
製品を安全にお使い頂くため、使用前に必ず「取り扱い説明書」をよくお読み下さい。  
このカタログの内容は改良のため予告なく仕様・デザインを変更することがありますのでご了承下さい。

Medical Imaging Workstation

# PACSPLUS FOCUS EYE VIEWER

夢の実現、最先端技術を結集した眼科領域でのDICOMビューア

便利な機能、フレキシブルな操作でデジタル画像がさらに身近に  
多機能・互換性を持ちながらさらにプライスパフォーマンスを追及するワークステーション



Windows 10 対応

## 世界に先駆けDICOMに対応した眼科用ワークステーション

CT、DR、US、DSA、CR、MRなど各モダリティからの医療画像を高画質のまま高速処理。  
電子カルテと連動することでカルテ側の患者情報をFOCUSで検索・表示。

### FOCUSの主な機能

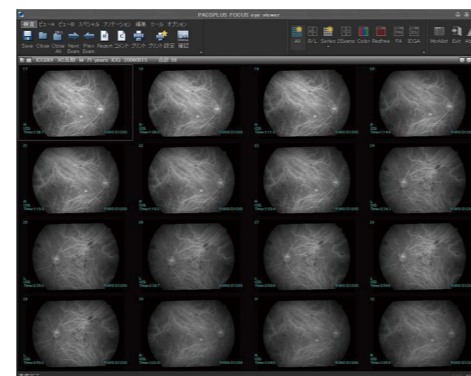
- Window Width/Level調整
- Window Width/Levelプリセット
- 拡大・縮小・パン機能
- 各種計測機能(長さ、角度など)
- 画像回転/反転
- 画面上で診断所見入力



ワークリスト画面



ビュー画面



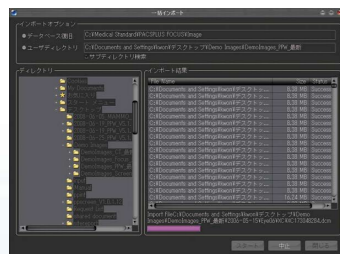
ICGビュー画面

### 多彩な画像表示機能

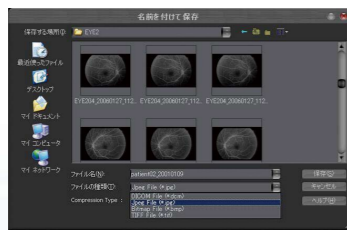
- サムネイル表示機能  
照会したい画像をサムネイルから表示が可能
- 多彩な画像表示レイアウト  
任意のシリーズレイアウトが可能
- 過去検査リストの表示  
過去の画像との比較検査が容易

### インポート/エクスポート機能

- 汎用ファイルのインポート  
JPEGファイルやTIFFファイルなどの汎用画像ファイルを取り込み、他のDICOMファイルと一緒に照会、管理することができます。
- 様々なフォーマットでのエクスポート  
DICOM送信やDICOMプリントはもちろん電子メール送信や汎用プリンターへの印刷、JPEGファイルやBMPといった汎用画像形式に変換することができます。



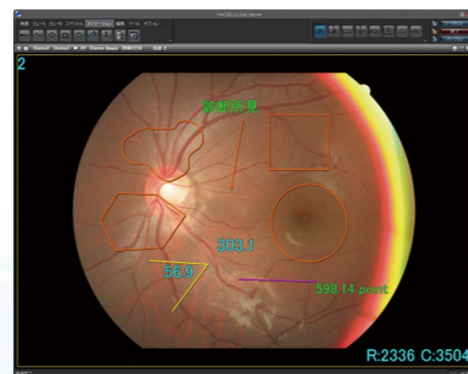
インポート画面



エクスポート画面

### 多彩なアノテーション機能

- アノテーション機能を利用し、矢印や囲み、強調したい部分への色付け、テキスト追加が可能(矢印、フリーハンド、多角形、長方形、円形、長さ計測、角度測定、テキスト入力、ROI/オーバーレイ表示/非表示)



### DVDバックアップ

- DVDに画像をバックアップし、シンプルビューアを利用して閲覧可能です。(書き込み可能なドライブが必要です。ドライブと環境によってはライティングソフトが必要になります)

### 画像取り込み

- メーカーにとらわれず各モダリティから送られる全ての画像データを取り込みます。取り込んだデータはローカルデータベースに保存され、必要に応じて検索・表示することができます。

### 他社製品との連動

- 詳細なパラメータ設定が可能で、他社製品との連動し易い仕組みになっています。

### フレキシブルなQA機能

- DICOMヘッダー情報編集  
ビューア上で簡単にDICOMヘッダー情報編集が可能。
- ROI機能/クリップボードコピー機能  
選択した範囲のみウィンドウレベルやズームなどの画像処理、また、面積値と平均値を測定。クリップボードへのコピーも可能。

### DICOM支援

- DICOM Storage SCU, SCP
- DICOM DIR

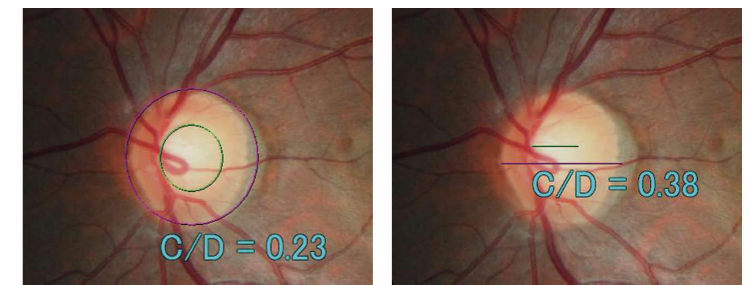
## 眼科領域で求められる全ての機能を備えたワークステーション

### 各種眼科用画像の表示

- Color, Redfree, FA, ICGA画像の表示。

### C/D比

- 視神経乳頭凹と視神経の直径の比率。(眼圧の正常値は10-20mmHg)  
C/D比=C/D(D分のC) 視神経乳頭陥凹(Cup)の径/視神経乳頭(Disc)の径



C/D比

### ステレオビュー

- 立体メガネを使い3D画像が見られる。

### パノラマビュー

- 複数の画像を重ね合わせて1枚のパノラマ画像を作成。  
緊ぎ目のない画像を、より簡単に作成することができます。



パノラマビュー

RGB スプリットビュー

### RGBスプリットビュー

- 画像をRGBの色成分に分離表示することもできます。  
これにより網膜色素上皮・神経線維層・脈絡膜の状態を観察することができます。

### レポート機能

- レポート機能は、画面上の画像を診ながら診断を行い、その結果を読影レポートとして作成・保存する機能です。



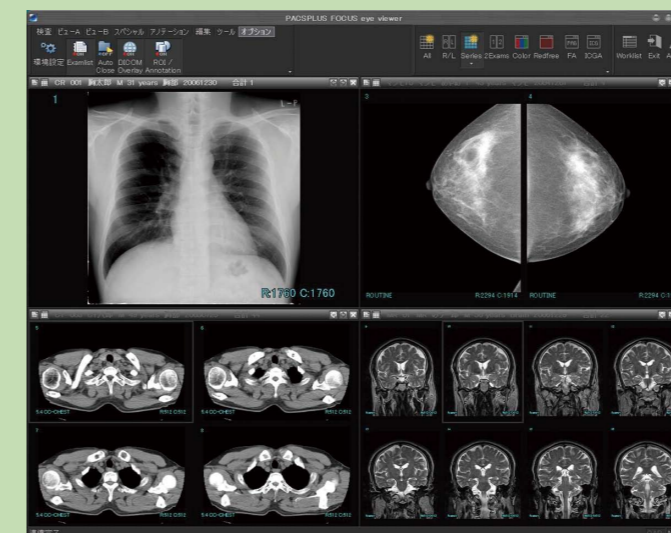
レポート表示

### 参考画像表示機能

- 参照画像機能で病例サンプルを表示し、画像の疾患箇所にもマーキングすることで、患者様へのインフォームド・コンセントにもお使頂けます。

### 様々なモダリティ・メーカーのデジタル画像に広く対応

- マルチモダリティ対応  
US, MR, CT, CR, DRなどのモダリティから撮影された画像を表示。  
マルチベンダ・マルチモダリティ対応で医用画像を一元管理します。



### 各種眼科用画像の表示

- 既存のEMRとの連動によって、1クリックで患者情報や画像照会が同一のPC上で行なえます。

